

★自分で留学手続きできる

□ : 中国留学を終了された方の声 □ : 中国留学中の方の声

自分で手続きをすること

手続きは旅行会社・留学斡旋会社などに依頼せず、自分で出来る限り行うこと。(語学+専門、政府奨学金)
手続き上のトラブルがよくあります。申し込んだときと話が違う、という事はしょっちゅうです。冷静に対処できるよう、十分に情報収集をしておくべきだと思います。(語学+専門、交換・派遣)
中国の大学は、寮や大学の制度、費用等も急に変更があるため事前の情報収集だけでは対応できないことがあります。金銭的にも精神的にも少し余裕を持って行ってください。・健康、無事故だったら、その留学は大成功だ！と思っています。留学の生活は疲れやすいので、無理しないでください。・私自身、留学前の情報収集が面倒くさかったので、手続き等すべて斡旋会社をお願いしました。今思えば、費用も非常に高く、渡航時の問題発生への対処も非常に不満でしたので、後悔しています。各会社によってサービス内容も違うので、自分でできることは自分でやり、現地の大学との連絡等は斡旋会社に頼むくらいがいいと思います。(語学+専門、私費)
人任せにせず自分で情報を集めること。(語学、私費)

留学斡旋業者の利用について

中国留学はビザや資金面から考えても難しくないのですが、斡旋団体を利用しなくても、十分手配が可能です。かえってそれくらいできないと、現地についてからが困ると思います。何事も日本のように丁寧に対応してはくれません。準備段階から文化の違いになれておくほうがよいと思います。(語学、私費)
私自身、留学前の情報収集が面倒くさかったので、手続き等すべて斡旋会社をお願いしました。今思えば、費用も非常に高く、渡航時の問題発生への対処も非常に不満でしたので、後悔しています。各会社によってサービス内容も違うので、自分でできることは自分でやり、現地の大学との連絡等は斡旋会社に頼むくらいがいいと思います。(語学+専門、私費)

情報収集を人任せにしない

人任せにせず自分で情報を集めること。日本と違うことがあっても拒否したりせず、なぜ違うのかを考えながら柔軟に対応することに気を付けていれば、困ることが少なくなると思います。どうしても受け入れられない事は、理由を説明して伝えることも大事だと思います。現地では積極的に中国語を話したり、行動範囲を広げることで早くなじむことができました。慣れ始めたころに病気にかかる方が多かったので、病院への行き方の確認、保険の準備、日本で飲んでいる薬や持病を訳した紙などを準備しておくことと安心だと思います。できれば行く前に、日本と中国の関係や、中国の歴史、習慣、最近のニュースなどを勉強していくと良いと思います。(語学、私費)
中国の大学は、寮や大学の制度、費用等も急に変更があるため事前の情報収集だけでは対応できないことがあります。金銭的にも精神的にも少し余裕を持って行ってください。(語学+専門、私費)
手続き上のトラブルがよくあります。申し込んだときと話が違う、という事はしょっちゅうです。冷静に対処できるよう、十分に情報収集をしておくべきだと思います。(語学+専門、交換・派遣)